

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 3 0 年 月 日
名 称	平成 30 年度第 3 回社会教育委員兼公民館運営審議会委員会 (第 9 次社会教育中期計画策定委員会) 会議		
日 時	平成 3 0 年 7 月 2 4 日 (火) 1 8 時 0 0 分 ~ 1 9 時 3 0 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員 1 0 名 小山田、中川、大西、佐川、稲毛、仲島、北向、高松 浅田、濱口 事務局 9 名 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、長谷川主査、 谷主査、管野主事、轟木主事、菱川主事		
内 容	<p>教育振興課長 進行</p> <p>教育長挨拶：本日は第 3 回目の会議にご出席頂きありがとうございます。北海道も夏らしくなりましたが、本州は猛暑で 22,000 人が救急搬送されているそうです。北海道の社会教育委員の会議は 2 年間の審議のまとめとして「学校・家庭・地域が相互に協力し、地域全体で学びを展開していく教育体制の構築に向けて～子どもも大人も学び合い、育ち合うことができる地域をどのように形成するか、社会教育行政の役割を探る～」が答申され、社会教育に携わる者は、住民がコミュニティの課題に気付ける場や機会を創出するためのナビゲーターとしての機能を発揮する。また社会教育関係団体の役割や環境整備の必要性を共通認識して進めるとされました。今日も第 9 次の計画策定よろしくお願ひします。</p> <p>稲毛委員長：今日はお疲れのところ、またお忙しいところありがとうございます。本州の集中豪雨は上富良野もないとは言えない災害です。普段から防災意識を持っていなければならないと思いました。本日は第 9 次策定うえで皆さんの忌憚のないご意見をお願いいたします。</p> <p>委員長議事進行</p> <p>1 報告事項</p> <p>(1) 第 38 回北海道市町村社会教育委員長等研修会 (7/9～10 札幌市)</p> <p>稲毛委員長：私の方から報告します。1 日目はパネルディスカッション「社会教育委員が応援するコミュニティ・スクール」コミュニティ・スクールと社会教育委員のかかわりについて、評議会に社会教育委員が入ることで架け橋になっているので積極的にかかわってほしいと思いました。2 日目はグループワークで 5～6 人のグループで地域や社会教育委員の状況を話し合った。10 分ごと</p>		

内 容	<p>にメンバーが入れ替わり全員と話が出来る形式をとっていました。以上です。 ここまでで質問等ありませんか。 (各委員特に無し)</p> <p>(2) 平成 30 年度社会教育関係事業実施報告(6～7 月分)について 北川主査説明：3～4 頁の社会教育関係事業実績について、前回会議以後、終了している事業及び今後開催予定の事業について報告説明。 稲毛委員長：質問等ありませんか。 北向委員：少年の主張はどういう賞があるのか 眞鍋主幹：最優秀賞と優秀賞で、残念ながら上富良野はどちらも逃しております。</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 教育委員会表彰について 眞鍋主幹説明：①今後のスケジュールについて説明。被表彰者の推薦依頼を住民会、関係団体に 8 月 1 日周知、8 月 31 日を推薦書の提出期限とし、表彰審査会を 9 月 19 日に開催予定。社会教育委員関係としましては、稲毛委員長、仲島副委員長、高松委員、浅田委員、また文化連盟会長、体育協会会長、校長会会長の 7 名でお願いし、明日の教育委員会で決定します。11 月 3 日文化の日に表彰式を開催いたします。 稲毛委員長：質問等ありませんか。 (各委員特に無し)</p> <p>(2) 各研修会について 北川主査説明：①第 58 回北海道社会教育研究大会（後志大会）兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会は別紙のとおり 10/12(金)～13(土) 留寿都村で開催、委員 3 名、事務局 1 名の参加、公用車で送迎します。稲毛委員長が参加が決まっておりますので、委員 2 名の参加をお願いいたします。 ②上川管内社会教育委員基礎講座は本日配布の要項のとおり 8/29(水)旭川市中央図書館で開催、委員 5 人、事務局 1 名の参加で公用車で送迎します。新しく委員になられた委員さんが主な対象ですが、分会を行うので経験豊富な委員さんも参加いただきたいと思いますので、日程を合わせていただいて出席をご検討いただければと考えております。また、今後の予定として③上川管内社会教育委員・公民館運営審議会委員合同研修会が 10/2(火)～3(水)中富良野町で各日委員 5 人の参加をお願いいたします。</p> <p>3 社会教育中期計画について</p> <p>(1) 第 9 次社会教育中期計画の策定について（平成 31～35 年度） 眞鍋主幹説明：第 9 次社会教育中期計画の第 9 次社会教育中期計画体系図（素案）につきましては、前回ご意見いただきまして基本理念、基本方針、推進目標は空欄としました。具体的な施策等については、変更の部分を書き添えております。1 の⑤幼稚園、保育所は現行制度で上富良野においてはなくなりましたので認定こども園、保育園と文言修正しました。2 の②学校地域支援本部事業も地域学校協働活動へ、⑤父母と先生の会連合会も町 PTA 連合会へ文言修正しま</p>
-----	--

<p>内 容</p>	<p>した。3の⑦は道の事業でしたがなくなったので廃止、⑨は国内と国外に分け⑧⑨としました。5の⑥も同じく道の事業ですので⑧へ編入しました。また北海道の教育推進計画・スポーツ推進計画をお配りしましたのでご覧いただきたいと思います。この後3分会に分かれて前回の続きで事業説明、3分会は終わっていますので現行8次の検証をお願いします。</p> <p>第1部会…大集会室、第2部会…学習室、第3部会…小集会室</p> <p>稲毛委員長：それでは3部会長より報告をお願いします。</p> <p>第3部会中川部会長：町民ニーズに応えたスポーツ事業は年齢、時期、前年の課題を取り入れて実施されています。</p> <p>第2部会大西副部会長：P22 図書館まつり以降の説明を受け、8次から9次へは変更なく継続となりました。</p> <p>第1部会北向部会長：素案について検証、第2分会の所管で恐縮だが、5の(2)②が文化財の保存で止まっているので、具体的な施策を入れた方が良い。「⑩郷土資料の調査・収集・保存」としてはどうか。また2の①放課後子どもプラン事業の支援員は教員等の資格が必要で支援員の養成も入れてはどうかと意見も出たが、プラン事業には認定講習が必須であり、プラン事業自体に養成も入っているので、このままとした。</p> <p>稲毛委員長：全体を通して質問等ありませんか。 (各委員特に無し)</p> <p>4 その他</p> <p>次回会議の日程</p> <p>北川主査説明：次回会議を8月31日(金)18時からを予定しております。改めてご案内しますのでよろしく願いいたします。</p> <p>仲島副部会長挨拶：みなさんにお伝えしたい。前委員長の本田さんが何かないと聞いて返事がない。「ありません」と言ってほしい。高P連の総会で紹介された足寄高校の進学率向上の取組、通学費等の補助や給食無償、公設民営塾無償化などで町内進学率30%から70%になった。年間1億円の費用がかかり役場では見向きもされなかったが今ではやってよかった。校内マラソンを止め町のマラソン大会参加や、町内事業に参加させているそうです。本日はお疲れ様でした。</p>
------------	--